

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療	基本目標	健康で福祉が充実したまち
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。		
施策の方向		健康づくりの推進		
令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行うなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。		
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。		

No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）				
	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
1	三島市立保健センター整備事業										
	全体事業概要										
	①	「公共施設保全計画」における保健センター分の進捗率（各年度計画分）	%	100	100	0	100	5,196	0	0	0
	②										
	③										
		令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各種緊急修繕を行い適正な施設管理を行った。本館屋上の仕上げ材修繕は、本館機能の新庁舎への移転を見据え、ペンディングしている。							
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	令和5年度から、小規模修繕は包括管理委託の中に含まれ、効率的な管理を行っている。							
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止								

No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）				
	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
2	健康とスポーツ推進事業										
	全体事業概要										
	①	みしま健幸体育大学講座参加者数	人	420	600	515	600	1,655	2,855	2,971	1,338
	②	ノルディックウォーキング体験会回数	回	5	5	5	5				
	③	ウォーキングイベント開催件数	件	1	10	1	10				
		令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	みしま健幸体育大学やノルディックウォーキング講座において、運動・スポーツプログラムの講座の実施に加え、子育て世代を対象に日常の中で楽しみながら体を動かすことができる「アーバンスポーツ」の体験等を実施した。ウォーキングイベントは民間企業とコラボし、健康無関心層の参加の入口を提供したが、目標件数には達しなかった。							
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	みしま健幸体育大学では、高齢者や女性の運動習慣化をはかるため、引き続き身近な場所で行える運動の場をつくっていく。また、スポーツ実施率の低い30~40代をターゲットにサイクリングイベントの実施や女性のスポーツ習慣化に向けた企画案を作成する。ウォーキングイベント等については、民間と連携をしながら健康無関心層の人たちが運動するきっかけとする場を提供していく。							
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療	基本目標	健康で福祉が充実したまち
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。		
施策の方向		健康づくりの推進		
令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行うなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。		
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。		

No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
3	歯科口腔保健推進事業										
	全体事業概要										
		① むし歯を経験した幼児の割合（5歳児）	%	21.6	21.0	19.2	20.0	12,717	12,670	11,328	12,232
		② 歯周病検診受診率	%	5.33	6.0	4.3	6.5				
		③						令和 7年度の優先度			
	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	本市においては中学生の齲歯罹患率が高い傾向があるが、幼児については令和3年度は微増となったものの、改善傾向にある。								
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	フッ化物塗布事業について、令和4年度から新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で再開しており、令和6年度からは幼児健診と同日開催に変更。今後も継続して実施していく。						
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止							

No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
4	健康づくり地区組織活動事業										
	全体事業概要										
		① 町内別健康相談会の実施回数	回	8	10	30	15	2,085	2,201	2,143	2,065
		② ゲートキーパー養成者数	人	244	100	227	100				
		③						令和 7年度の優先度			
	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	コロナウイルス感染症が5類になったことから、町内健康相談会の実施回数および参加者数が増加した。また、ゲートキーパー養成講座は、企業や保健委員に向けてゲートキーパー養成講座を実施した。								
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	保健委員会のあり方を検討する中で活動を見直し、保健委員の資質向上のための研修を増やしたり、各町内における独自の取り組みを促していく。また、ゲートキーパー養成講座については、商工会議所との連携などにより職場のメンタルヘルスの側面からゲートキーパーを養成していく。						
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療		基本目標		健康で福祉が充実したまち						
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。										
施策の方向		健康づくりの推進										
令和 5年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行うなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。									
		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
5	母子保健事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 1歳6か月児健康診査受診率	%	98.8	98.8	98.7	98.8	75,427	90,045	80,601	79,002
	妊婦相談の充実や新生児の全戸訪問及び関係各課・地域との連携により子育て支援に取り組む。こども家庭センター（旧子育て世代包括支援センター）を拠点として、妊娠・出産包括支援事業を継続する。		②						令和 7年度の優先度			
	母子保健医療として、妊産婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査、乳幼児健康診査などを実施する。		③						<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
	令和 5年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		地区担当保健師による未受診者フォローをタイムリーに行うことができ、高い受診率を維持できた。							
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		引き続き、要フォローケースの早期受診勧奨につなげていきたい。また、令和6年度よりフツ化物塗布の同日実施を行うため、対象者の利便性向上が見込まれる。						
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
6	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 補助を受け不妊・不育症治療を受けた人の人数（各年度）	人	130	180	122	140	19,836	20,450	16,586	19,450
	不妊・不育に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るため治療費の一部を助成する。里帰り等で指定外医療機関での妊産婦健康診査及び新生児聴覚スクリーニング検査受診者に対して、費用の一部を助成する。		②						令和 7年度の優先度			
			③						<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
	令和 5年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		令和4年度から保険適用が拡大されたことにより申請件数及び申請額は減少したが、不妊治療全体に占める特定不妊治療者の割合は昨年度と比較し増加、妊娠率は4割を超えている。							
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		保険適用対象外や先進医療等を実施した場合は、依然として経済的負担が大きい。経済的負担で妊娠を諦めることがないように、引き続き実施していく。						
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	健康・医療	基本目標	健康で福祉が充実したまち
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。		
施策の方向		健康づくりの推進		
令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行うなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。		
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。		

No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
7	健康診査事業	① 大腸がん検診受診率	%	15.2	16	15.1	16	372,320	395,141	379,528	390,928
	全体事業概要		② 乳がん検診受診率（地域保健・健康増進事業報告）	%	23.0	26	23.0				
	市民が自らの健康状態を自覚し、健康の保持・増進に向け、各種がん検診を実施する。また、がん検診で要精密検査となった方については、がん早期発見、早期治療に繋げるべく受診勧奨に努め、精密検査受診率向上を図る。		③					令和 7年度の優先度			
	令和 5年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	がん検診を受けることが特に推奨されている40～69歳は前年度と比較して受診率が向上しているが、70歳以降は前年度と比較して受診率が低下している。高齢者人口の増加に伴い、検診受診率が低下傾向であると考えられる。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	特に受診が推奨される年齢に対する検診受診勧奨キャンペーンなどの実施により、受診率向上につなげる。						
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
8	食育推進事業	① 食育に関心のある人の割合（市民意識調査）	%	72.6	76.3	76.9	77.5	2,642	3,201	2,823	3,748
	全体事業概要		②								
	三島市健康づくり計画に基づき、「健やかな体を保つ食生活の実践」「豊かな“こころ”と“つながり”を育む食文化づくり」「三島らしい食文化の醸成」を施策方針に食育事業を推進する。		③					令和 7年度の優先度			
	令和 5年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	幼稚園や小学校において、本物のだしを味わう味覚教室や、料理教室、栄養の話など食育講話を実施した。また、離乳食講習会においては、新型コロナウイルス感染症が5類となったため、離乳食サンプル試食・グループワークによる交流機会の提供などを行った。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	味覚教室、料理教室、栄養の話などを通じた食育の推進や、食育アプリ（スケッチクック）を利用したデジタル食育の推進を継続する。また、自然と健康になれる環境づくりとして健幸づくりアプリ「KENPOS」を活用した新規事業を立ち上げるほか、若年層の食育意識向上のため、家庭、地域、学校などが一体となった事業を再開していく。						
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。